

# 「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」 家庭教育支援活動の取組事例

## 「『豊かな人間性をもち、たくましく生きる』子どもの育成を目指した取組」(岩手県山田町)

### 取組の概要や経緯

本町では「豊かな人間性をもち、たくましく生きる」子どもの育成を図るため、人間形成の過程において重要な教育の出発点である家庭教育力を高めるための取組を推進している。

- (1)子どもの年代に合わせた家庭での教育が実現できるように、多様な学習の機会を提供する。
- (2)町全体の「家庭教育学級」の連携を図るため、共通課題を設定し取り組んでいく。
- (3)学校・地域・保護者・行政が協力し、町の良さを伝えるリーフレットを作成することにより地域コミュニティの一層の充実を図る。

### 内容

「豊かな人間性をもち、たくましく生きる」子どもの育成のため  
ア 人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり等の基本的な倫理観を養う取組。

イ 基本的な生活習慣、生活能力、社会的なマナーを身に着ける取組。

ウ 人生を自ら切り開いていく職業観、人生観、創造力、企画力を育てる取組。

幼保園・小中学校・公民館等で実施し、家庭教育力の充実を図る。



### ポイント

- 町内全小中学校・公立幼稚園で開催し取組を充実。
- H29重点課題を設け、保護者の共通理解を深める。
- たんぽぽ学級(就園前幼児学級)では、託児ボランティアが乳幼児の見守りをし、世代間交流の一環となっている。

### 成果

- 重点課題に取り組む小中学校が多く、また中学校区内や町全体での合同開催があり、共通課題への理解が深められた。
- 子どもの数は減少しているものの、一定の参加者があり、子育て支援の機会となっている。
- リーフレット作成に係る編集委員会を通じて地域コミュニティづくりのきっかけとなった。

### 今後の方向性

- 学習の充実を一層図るため、公立幼稚園以外の幼稚園や高校での開催を検討していく。
- 子どもの誕生数が減っている状況だが、子育て支援の場を確保するため、他事業と連絡をとりあいつつ「たんぽぽ学級」の継続を図る。
- リーフレットを活用し、子どもの学習を中心とした地域コミュニティの活性化を図る。
- 家庭教育力の向上のため、学校との連携を密にしていく。